



春号

令和5年3月発行

10年に1度の寒波がやってきた2月の大雪。病児室から見える景色も、見る見るうちに真っ白に変わってしまいました。始めは「わ～雪だ。きれい。」とわくわくしながら眺めていましたが、「すごいね。」「やまないね。」と段々心配な言葉が増えていました。まわりの学校や園は、早お迎えになる所もあったようです。雪の影響でお迎えまでの道のりは、大変だったと思います。そんなお母さん方のお迎えを待ちながら、窓の向こう側の雪を、おままごとのカップに入れ遊びました。雪だるまにしたり、溶けていく様子を見たり、冷たさを知ったりと色々な経験ができました。子ども達の楽しんでいる姿を見ると、雪もたまには良いかな、と思いました。



☆ある日のできごと☆

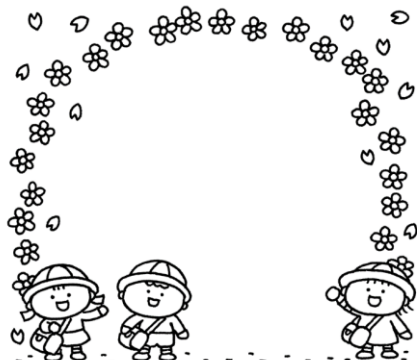
・姉弟のきょうだいで利用してくださったHさん。ふたりでお人形遊びをし、アンパンマンとプーさんそれぞれにタオルを掛け、とんとん寝かしつけていました。Hさんのその姿は見たことがあったのですが、弟くんの姿は初めてだったので、(成長してお兄さんになってる。)と感動しました。給食後の午睡では、Hさんが弟くんを優しく見つめながら、頭をなでたり、とんとんしてくれました。心がほっこりする時間でした。

・ご利用してくださるお子さん達は、回を増すごとに笑顔も増えてきます。お母さん方もそんなお子さんの姿を見て安心してくださっています。

保育士にお仕事の大変さを伝えてくれていたお母さんが、「今日は仕事に行きたくないな。私もここにいたいな。」とぼつりとつぶやきました。私たち保育士にとっては、(居心地が良いのかな。)とうれしく感じましたが、「無理しないように気をつけて」と送り出しました。

3月に入り、高校、中学、大学、小学校など卒業式のシーズンになりました。それぞれを卒業する皆さんおめでとうございます。

2月に文部科学省は、「卒業式はマスクを着用しない事が基本」としながらも、個人の意向に配慮をする、としました。学校側は、悩むところだと思いますが、子ども達の気持ちに寄り添った対応を、お願いしたいと思います。何事も我慢してきた3年間。良い思い出が作れることを願っています。



げんきキッズクリニック



げんきキッズクリニック

## 病児保育室 ドリーム

山梨県中巨摩郡昭和町河東中島748-1

TEL:055-268-5578 FAX:055-268-5598

<http://genkikids-clinic.com/>

ホームページより各種用紙(登録申込書・利用申込書・連絡票)がダウンロードできます